野菜では

キュウリ、カボチャ、スイカ、メロン、ゴーヤ、キャベツ、ダイコン、カブ、ハクサイ、ブロッコリー、コマツナ、ネギ、タマネギ、シュンギク、ホウレンソウなど



べと病

糸状菌というカビの仲間が原因で、気温が上がり湿度が高くなると発病しやすくなります。

特徴

４月～７月・９月～１０月の湿度が高く温暖な時期に発生しやすく、風、雨、土の跳ね上がり、人の手によってカビが周囲の株に付着することで感染が広がります。高温は苦手で、真夏には発生が落ち着きます。

適用農薬

系　統	農　薬　名	分類	特　徴
クロロニトニル	ダコニール１０００	M5	病原菌のエネルギー代謝を阻害し、広範囲の病害に効果を発揮
QoI阻害剤	アミスター20フロアブル＊ ストロビーフロアブル＊	11	病原菌の呼吸を阻害 展着剤の使用には注意が必要
ジチオカーバメート	ジマンダイセン水和剤	M3	植物の病原菌が侵入する前に、植物表面で病原菌の胞子の発芽を阻害
フタルイミド	オーソサイド水和剤80	M4	病原菌の胞子発芽や付着器形成を阻害
QoI阻害剤 SDHI剤	シグナムWDG	11 7	植物病原菌のミトコンドリアにおける呼吸を阻害
ジチオカーバメート フェニルアミド	リドミルゴールドMZ＊	M3 4	卵菌類のリボソームリボ核酸（rRNA）合成を阻害
QIL殺菌剤	ランマンフロアブル＊ ライメイフロアブル	21	病原菌のミトコンドリア内にある電子伝達系の複合体に作用、エネルギー合成を阻害
シアノアセトアミド QoI阻害剤	ホライズンドライフロアブル＊	27 11	病原菌の細胞機能に作用して増殖を阻害
クロロニトニル SDHI剤	ベジセイバー	M5 7	薬剤耐性菌の発生を抑える効果
カルボン酸アミド ジチオカーバメイト	ベネセット水和剤＊	40 M3	植物病原菌の細胞壁を構成するセルロース生合成酵素を阻害する作用

＊：予防・治療　＊以外は予防のみ　　赤字：有機農産物使用可能